

テリハボク種子オイル 「タマヌオイル」製造工程の改良

支援の背景

(株)すまエコは、沖縄県内の未利用資源である「テリハボク」という樹木の種子から「タマヌオイル」と呼ばれる美容オイルを製造し、種子の収集からオイルの製造、販売までを県内で一貫して行っています。このたび、手作業で行っている「種子からカーネル(仁)を分離する工程(殻割り)」を効率化したいとの相談を受け、技術的なアドバイスを行いました。

支援内容

当センターに設置されているゲットウ茎の搾汁用に設計された装置(右図)を利用して、種子の殻割りに関連する条件検討を行いました。

- 搾汁機製造元の(株)ジョーワを交えて、搾汁機の改造方法を検討し、ローラーのクリアランスを調整できる構造に改良しました。
- 原料投入口に種子投入用のガイド板を取り付けました。
- 改造した搾汁機を用いて、最適なローラーのクリアランス、ローラーの回転速度等の条件検討を行いました。



ゲットウ搾汁機
(株)ジョーワ製

支援の成果

「タマヌオイル」の製造工程において、種子の脱殻作業を迅速に行えるようになりました。「タマヌオイル」は現在、楽天市場やAmazon等にて販売されています。



タマヌオイル